



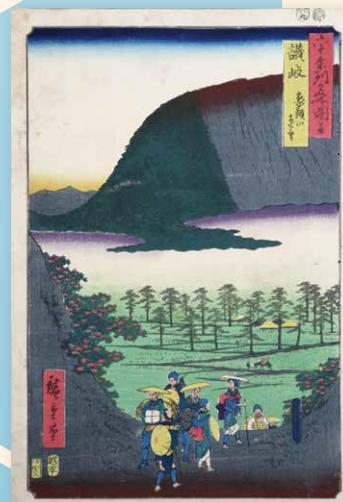
船が行き交う丸亀湊の様子  
歌川広重「山海見立相撲讃岐丸亀」  
(江戸時代)当館蔵



巡見中の殿様をもてなす際に  
使用された  
四つ目結紋入御飯次  
(江戸時代)当館蔵



広重が描いた  
丸亀湊のにぎわい  
歌川広重「日本湊尽讃州丸亀」  
(江戸時代)当館蔵



象頭山と金毘羅参詣の旅人を描く  
歌川広重「六十余州名所図会 讃岐 象頭山遠望」  
(江戸時代)個人蔵

A Journey to Marugame  
— Exploring the Sea and Land of the Edo Period —

2025年 7・12<sub>土</sub> ≡ 8・31<sub>日</sub> 月曜日休館

丸亀市立資料館  
1階 企画展示室  
9:30 ≡ 16:30

# 丸亀の旅

観覧  
無料

— 江戸時代の海と陸をめぐる —

関連企画

学芸員による展示解説

【日時】7月27日(日) 13:30 ~  
8月23日(土) 13:30 ~

【場所】1階企画展示室

申し込み不要

丸亀市立資料館

〒763-0025 香川県丸亀市一番丁(城内)  
TEL.0877-22-5366

7月の毎週土曜日・日曜日 各日先着30名様に丸亀市市制施行20周年記念グッズを配布します。  
※なくなり次第終了します

# 丸亀の旅

## 江戸時代の 海と陸をめぐる



江戸時代、日本では寺社参詣や巡礼、参勤交代といった人の移動が盛んになり、交通網の発展とともに、各地で名所や旅行地が成立しました。庶民の間では旅文化が隆盛し、金毘羅参詣は伊勢参りと並んで人気を博しました。丸亀では、丸亀湊がその上陸地として栄え、それに伴い城下町も発展しました。

本展では、丸亀市市制施行20周年を記念し、参勤交代や金毘羅参詣、四国遍路などを中心に、古文書や浮世絵を通して江戸時代の郷土の旅をご紹介します。



江戸の観光名所 虎の門金毘羅  
二代歌川広重「江戸名勝図会 虎の門」  
(江戸時代) 当館蔵



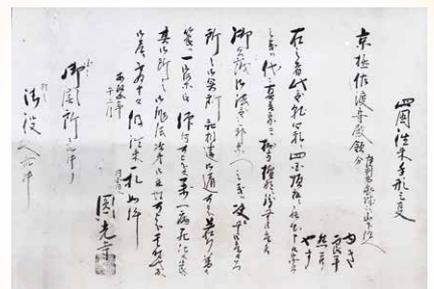
丸亀の人が記した金毘羅参詣の記録  
芝山智春「絵本春華集」(嘉永7年) 当館蔵



高くそびえる富士山と大名行列  
伝歌川広重「富士遠望渡舟之図」(江戸時代) 当館蔵



丸亀藩士瀬山登  
所用の旅行枕  
(江戸時代) 当館蔵



江戸時代のパスポート  
「四国往来手形之事」(安政5年) 個人蔵



殿様より拝領したと伝わる弁当箱  
花図蒔絵弁当入 (江戸時代) 当館蔵



四国遍路の普及をもたらした案内書  
真念「四国遍路道指南」(貞享4年)  
さぬき市へんろ資料館蔵

### 次回展覧会のお知らせ

企画展「京友禅 きものの美 一大正・昭和初期を中心に」

【会期】2025年 10月11日(土)～11月30日(日)

丸亀市立資料館 〒763-0025 香川県丸亀市一番丁(城内) TEL.0877-22-5366

### 交通案内

【JRご利用の場合】  
JR丸亀駅より徒歩15分  
【バスご利用の場合】  
丸亀市コミュニティバス「丸亀城前」下車、徒歩8分

### 駐車場案内

資料館南側の丸亀城内駐車場に約60台駐車可。  
もしくは、お近くの市営駐車場(有料)をご利用ください。

